

【今月のPICK UP】

今月のおすすめ コルトライン

人気の調光ロールスクリーン『コルトライン』。ロールスクリーンは開けるか閉めるかですが、コルトラインはチェーンで操作すると、薄地と厚地を交互に織り込んだスクリーンが上下に交差します。スクリーンを降ろしたままでも、お部屋に採り込む光の量を自在に調整できます。

トータル コルトライン
巾 200 cm × 高さ 160 cm
TR-3702モカ
参考価格 ¥37,800(税込)



春らしい優しいカラーの ドレープカーテン

アールヌーボー風の美しい曲線のデザインを、アイボリーを基調とした色使いで仕上げたハイクオリティドレープカーテンです。優雅な植物パターンデザインと繊細な地紋柄の陰影が生み出すコントラストが印象的なファブリック。上質で落ち着いた印象なので、リビングにも寝室にもおすすめです。

川島織物セルコン FF1180
巾 200 cm × 高さ 200 cm
スタンダード縫製 2倍ヒタカーテン
参考価格 ¥76,300(税込)



花粉を水に変えるカーテン ハイドロ銀チタン®カーテン

花粉症でお困りのみなさんへ是非お知らせしたいカーテンがあります。ハイドロ銀チタン®とは、医師の発想で生まれたタンパク質を分解する触媒物質です。花粉・ハウスダスト・カビ等のたんぱく質を分解して水や二酸化炭素等に変えるDR.C 医薬独自のクリーン技術で開発されたカーテン。分解作用は分子レベルなのでカーテンが湿ることはありませんので、ご心配なく。

アスワンハイドロ銀チタン®カーテン AC1586-03
巾 200cm × 丈 200cm ・ 1.5倍ヒタカーテン
参考価格 ¥31,300(税込)



天然素材～知らなかった！リネンのお話～

麻は最も古い繊維だった！

麻は古くから織物として利用されてきました。最古の繊維は、まだ文字が発明される前、先史時代の約 8 万年前のグルジア（現ジョージア）から発見されています。古代エジプトでは、リネンは「Woven Moon Light」「月光で織られた生地」と呼ばれ、神聖な繊維として扱われました。ミイラを包んでいる生地はリネンなのだそうです。中世ヨーロッパではリネンは高貴な繊維として広まり、その丈夫さからキッチンやベッド用のリネンが嫁入り道具とされていました。日本には明治時代に伝えられ、国策としてのリネン産業が始まりましたが、現在は終了しています。

麻とは？リネンとは？

麻とは、韌皮（じんぴ）繊維と葉脈繊維の総称で、英語では「麻」に該当する単語がありません。日本と中国だけで「麻」という分類があるそうです。麻と呼ばれるものには、リネン＝亜麻（あま：フラックス）、ラミー＝苧麻（ちよま）、ジュート＝黄麻、ヘンフ＝大麻があります。植物の種類によって呼称が違います。日本では、繊維製品の品質表示に「麻」と表記できるのはリネンとラミーだけです。欧米ではそれぞれ異なる繊維として表示しています。麻の中でも、最も身近に感じられているのはリネンでしょう。リネン製品は私たちの周りに多く存在しています。



ピラミッドの壁画にはリネンの白い服を纏った女性が描かれています

リネンの原料になるフラックスの開花から収穫まで



リネン（亜麻）はフラックス(Flax)という名の一年草の茎の部分から採る繊維です。フラックスは寒い地方で育つ草。春に種を蒔いて、約100日後に青紫色の可憐な花が午前中の数時間だけ咲くそうです。



花が咲き終わり、種が実ります。この種は亜麻仁と呼ばれ、この種子を搾って得られるオイルが亜麻仁油です。亜麻仁油は必須脂肪酸のオメガ 3 を豊富に含み、摂取すると体内でDHA、EPAに変化します。



収穫され、レッティングという発酵工程を経て、乾燥させてから茎から繊維束を取り出します。草から繊維原料の段階までが「フラックス」。このあと紡績工程を経て、糸になると「リネン」になります。

Vesta



ヴェスタ・ショップ坂戸
〒350-0234 埼玉県坂戸市緑町6-2
Tel.049.280.3338 Fax.049.281.1007
URL <http://www.vesta-shop.jp>
Open 10:00a.m.-6:00p.m. 水曜定休日

ヴェスタ・ショップは坂戸駅より徒歩約7分。駐車場もございます。赤いフラッグが目印です。

